



2021年11月4日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社
代表者 取締役社長 豊田 章男
(コード番号 7203 東証・名証第一部)
お問合せ先 資本関連事業部長 蜂須賀 正義
(TEL. 0565-28-2121)

剰余金の配当(中間配当)に関するお知らせ

当社は、2021年11月4日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額 (2022年3月期中間)	直近の配当予想	前期実績 (2021年3月期中間)
基準日	2021年9月30日	同左	2020年9月30日
1株当たり配当金	120円 00銭	—	105円 00銭
配当金総額	332,418百万円	—	293,575百万円
効力発生日	2021年11月25日	—	2020年11月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は、2021年10月1日を効力発生日として普通株式1株を5株の割合で分割いたしました。上記基準日はいずれも株式分割の効力発生日前であるため、当該株式分割前の1株当たり配当金額を表示しております。

(ご参考)普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2022年3月期)	前期実績(2021年3月期)
第2四半期末	120円 00銭	105円 00銭
期末	—	135円 00銭
年間	—	240円 00銭

2. 理由

当社は、持続的な成長の実現に向け、すべてのステークホルダーを重視した経営を行い、引き続き企業体質の改善に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様の利益は、重要な経営方針の一つとして位置付けており、配当金につきましては、連結配当性向30%を維持・向上させつつ、安定的・継続的に配当を行うよう努めてまいります。

今後も厳しい競争を勝ち抜き、モビリティカンパニーへの変革に向けて、内部留保資金につきましては、カーボンニュートラル社会の実現に向けた環境技術やお客様の安全・安心のための安全技術等の次世代の成長投資、従業員や取引先、地域社会等を含めたすべてのステークホルダーの皆様のために活用してまいります。

以上